

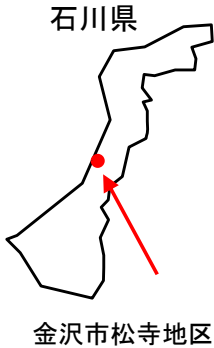
地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻が基幹作物である平地農業地域。
- 農業従事者の高齢化や後継者不足により、農地の受け手となる地域の担い手の経営力の向上が必要。
- 水田は主に8a区画であるが、ほ場整備は予定しておらず、畦倒しによる大区画化で対応。

【支援内容・背景】

- 地域の農業者の高齢化等により離農者が増えているため、農地の受け皿となる担い手への機械導入等を支援し、経営規模の拡大を可能とさせる支援が必要。
- 助成対象者は本地区の農地の受け皿として、地区の農地の5割以上を集積している。今後の農業経営力の向上のため、付加価値額の拡大、単位面積あたり収量の増加及び経営規模の拡大を支援。



助成対象者「(農)せせらぎ」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成19年1月  
集落営農組織(松寺町集落営農組合)を設立。
- 平成30年1月  
(農)せせらぎとして法人化。  
(構成員数…H30:37名→R5:80名)
- 平成30年1月  
農業経営改善計画の認定。
- 令和4年  
本事業によりコンバイン(4条)及び育苗ハウス2棟導入

《事業活用の背景》

- 水稻生産における付加価値額拡大のため、経営規模の拡大及び単収増加による売上高の増加が必要。
- 高性能コンバイン等の導入により、作業効率の向上及び経営面積の拡大を図る。

【事業実施時の状況】  
〈R3年度〉

- 付加価値額 15,000千円
- 水稻 22.3 ha

《事業による整備内容》

- コンバイン(4条)及び育苗ハウス2棟  
事業費 10,762千円 (国費 2,934千円)



【現在の経営状況】  
〈R5年度〉

- 付加価値額 21,000千円  
(140%)
- 水稻 31.8 ha  
(142%)

事業の  
効果

《対象者》 高性能コンバイン等導入後は、作業効率向上に伴い経営規模の拡大が可能となり、農業経営力の強化を実現。  
《地区》 助成対象者の経営面積の拡大により、耕作放棄地の発生が抑えられるとともに、地域において農地集積を進める集落営農組織のモデルとなった。効果的な設備導入を進め、組織内の技術継承についても積極的に進めている。